

<https://expose-news.com/2023/12/05/dr-mike-yeadons-address-to-the-members-of-uk-parliament-4th-december-2023/?cmid=7671822a-34a8-4c6f-a5ed-ff9c46ee7b56>

THE EXPOSÉ

2023年12月4日、マイク・イエドン博士の英国議会議員への演説

2023年12月5日、[パトリア・ハリティ](#) 記



マイケル・イエードン博士は、昨日国会で行われたアンドリュー・ブリッゲン主催のイベントのためにビデオ録画を準備していたが、技術的なミスがあったと言われている。しかし、イエードン博士によると、「数日前に彼の録画を受け取り、それが機能していることを確認していた」「ピーター・マッカローは、ビデオリンク、例えばズームで発表するつもりだったが、技術的なミスで見ることができなかった。「リンクとローカル再生の両方が失敗したとは信じられない。「なぜ彼らは私に話してほしくなかったのか? と彼は尋ねる。

「これはアンドリュー・ブリッジゲンのイベントでの私の検閲済みスピーチだ。

2023年12月4日、マイク・イエードン博士の英国議会議員への演説

こんにちは。私はマイク・イエードン博士です。

私がキャリアを積んだ研究科学者であり、生物学者であることは、もうご存知でしょう。私はバイオ医薬品業界で30年以上働いてきました。有名な話ですが、ファイザーの元副社長で、2011年に副社長兼呼吸器研究の世界的責任者として退社しました。

私は、アイデアからコンセプトの臨床実証まで、すべてを担当していました。ファイザーを

辞めてからの10年間は、独立して仕事をしてきました。30社のバイオテクノロジー企業にコンサルティングを行いました。

私はまた、Ledを設立し、自分のバイオテクノロジー企業Ziarcoを売却した。そして私たちは、2017年のフォーブス誌の記事に取り上げられました。たしか『ファイザーの廃棄物を金に変える』だったと思いますが、ファイザーの元役員が書いたものでした。ですから、この疑惑の出来事が始まる3年前、私は業界で非常に高く評価されていたのです。

ワクチンと呼ばれるものの設計は、意図的に人々に害を与えるものであったということを、合理的な医薬品設計に関する私の豊富な業界経験に基づき、いくつか例を挙げてお話しします。合成薬に含まれる原子や分子は一つもない。運良く、そこに入っているのであって、それは人々がそこに入るように選択したからであり、彼らはその選択から特定のことが起こるように意図したのである。

ただ、ごく簡単に知っておいてほしいのは、パンデミックが起きていないことを願うということだ。

デニス・ランコートのデータによれば、宣言までの間、全死因死亡率の証拠データはまったく増加していない。誰が不正に？ パンデミックの。私たちの政府によって作り出されたものを除いて、公衆衛生上の緊急事態は存在しない。

不適切な不正PCR検査が行われ、人々に「自分は罹患している」という印象を与えた。そうでない特定の病気があった。普通の病気ばかりだった。そして起こったことは、3つの異なる方法だった。国のレベル以上に押し付けられた医療処置の変更によって、人々はひどい扱いを受けた。

簡単に説明すると、病院での不適切な大量人工呼吸が多くの死につながった。介護施設では、多くの人々が鎮静剤や呼吸抑制剤を投与され、死に至った。

私の博士号は、特にアヘンと呼吸抑制に関するものでした。地域社会では、人々は命を救う抗生物質を拒否され、細菌性肺炎で死亡した。これがパンデミックです。それ以外にパンデミックはない。そしてこの嘘に基づいて、私たちはワクチンが私たちの道を歩み、私たちの救世主になると告げられたのです。

私が言うように、2つのことがある。第一に、パンデミック（世界的大流行）は起きていないのだから、実験的な急ぎの医療介入は必要ない。しかし第二に、仮に必要だとしても、30年以上この業界で働いてきた者として申し上げるが、複雑な生物医学製品を発明し、試験し、臨床し、評価し、製造し、世界規模で発売することは絶対に不可能である。絶対に不可能です。近いどころか、何年も間違っている。

その最速記録は6年だった。また、複雑な生物学的製剤の製造に生涯携わってきた私の友人によれば、再現可能な製造工程を開発するための方法開発だけでも何年もかかるという。

だから、あなたが何をしたと考えているにせよ、私は適切な医療製品の開発はなかったと言っているのだ。私が思うに、意図的に毒性のある素材を開発したのです。

その結果、何百万人もの人々が命を落とした。今日は時間がない。

しかし、もしこれを止めなければ、さらなる注射が待っている。

だから、さっきも言ったように、私は合理的な創薬の技術に長けているんだ。では、なぜ私がこれらの物質が意図的に毒性があると言っているのか？ 最初の例を挙げよう。あなたの体は自分自身と仲良くやっているが、感染したりガンを発見したりすると、戦争に突入する。

そしてその答えは、自分の中にあるべき自己のものと、そうでないもの、自分の中にあるべきでない異質なものを区別するからだ。そして、自己以外の異物を検知し、攻撃するように絶妙に訓練されている。例えば、異質な生物から採取したスパイクタンパク質のような、異質なタンパク質をコードする遺伝子を注射すれば、身体はそれを検知する。

そして、その物質を取り込み、外来タンパク質を発現する細胞はすべて攻撃されることになる。

免疫システムによって殺される。それが高度な免疫学だと思えば、私が教えてあげよう。それは第1章に書いてある。自己と非自己を区別することは、免疫学の最も重要な教訓のひとつである。

そして、これらの材料を医師の手に届ける列車に携わるすべての人が、私が今話したようなことを知っていた。その上、異質なタンパク質を作るということだけでなく、スパイク・プロテインと呼ばれる特定の物質を作るということも悪いことなのだ。これらの物質は生物学的に活性がある。つまり、例えば人間の血液に加えると凝固が始まり、血液が固まる。

これらの物質は生物学的毒素である。だから今、あなたは外来タンパク質を形成する遺伝子配列を持っている。つまり、あなたの身体はそれを行うすべての細胞を攻撃し、殺すということだ。万が一、そのタンパク質が血液中に放出されれば、血栓ができる。例えば、神経の近くにそのタンパク質が放出されれば、いくつかの神経学的欠陥のうちの1つ、あるいは他のものになる。

もちろん、神経や血液だけではない。第3の大きな要因があり、他にもたくさんある。しかし、3つ目の要因を挙げよう。これらの材料は、医薬品を製剤化するために普通に処方されるものです。これらは脂質ナノ粒子と呼ばれる脂肪球に配合される。

外来の遺伝情報が細胞内に入り込み、体中に行き渡るまで、あなたの体にはまず見えないようにするのだ。あたかもそこに遺伝子がなかったかのように、細胞壁をすり抜けるのだ。それがこの物質の狙いなんだ。つまり、これらの物質はリンパ節だけに行くわけではないのです。

そして、注射された腕の中に留まることはない。脳や血液、全身の臓器など、全身に行き渡るのだ。しかし、問題はここからだ。10年前、論文が発表され、脂質ナノ粒子、脂質ナノキャリアが、卵巣に優先的に貨物を沈着させるということは、業界ではよく知られ、確立されていた。

つまり、設計上、これらの薬剤はあらゆる組織に自己免疫攻撃を引き起こすのだ。体内の複数の臓器にダメージを与える生物学的毒素を作らせるのだ。そして、女性や女性の生殖組織に優先的にその積荷を沈着させる。ということは運が良ければ、それは間違いだ。

私のような資質のある者、そしてこれに取り組んだ同業者であれば、疑う余地はない、自分たちが何を設計し、製造しているのか、絶対に理解していたのです。つまり、パンデミックなど存在せず、意図的に危険な物質を人々に大量に注射するために嘘がまかり通っていたのだ。

この犯罪を阻止するために、あなたは何が起きていると考え、個人としてのあなたの役割は何だと思いますか？ オンゴ清聴ありがとうございました。



イエドン博士の証言を検閲するという決定が裏目に出ることを祈る。

イエドン博士の証言録とビデオを広く共有し、彼らが見ないようにしよう!

関連



[2023年12月4日、英国議会での専門家証言](#) 2023年12月5日

最新ニュース



[コビッドの嘘詐欺の評価と詐欺のリハーサル](#)

2022年5月26日

ニュース速報



[コビッドの嘘実験的ワクチン、ブースター、抗体](#) 2022年5

月28日

ニュース速報